東大和 高等学校 令和８年度（２学年用）教科　芸術　科目 音楽Ⅰ

教 科： 芸術　科 目： 音楽Ⅰ　単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 高校生の音楽１（教育芸術社） ）

教科 芸術 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想・音楽の構造・歌詞等を理解している。曲にふさわしい演奏の技能を身に付ける。	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、感受しながら表現に創意工夫をする。	積極的に音を出す姿勢・主体的な鑑賞に取り組もうとしている姿勢・態度を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】 「知」曲想や音楽の構造や歌詞など音楽の構造を理解している。音楽に関する記号や読譜・記譜法について理解している。 「技」創意工夫を活かした発声を身に付けるために曲にふさわしい発声や体の使い方などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりを理解して自らのイメージをもって表現することが出来る。音色について考え、リズムを知覚して生き生きとし演奏する表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 表現や鑑賞などに関わってくる音や音楽及び文化に対して関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	「歌唱」 ・教科書 『Whole New World』 『オーシャンゼリゼ』 『東大和高校校歌』	○				【知識及び技能】 創意工夫を活かした発声・音の出し方を身に付けている。正しい音色やリズムなどの知識を身に付け演奏できている 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりを理解してイメージをもって表現している 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声・演奏法・楽譜の読み方などを身に付け、学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている	○	○	○	16
		「器楽：ギター」 ・旋律、コード、弾き語り 『カントリーロード』 『日曜よりの使者』 『自由課題』		○							
		「鑑賞・音楽史」 西洋音楽史の16世紀から18世紀の時代区分ごとの作品について鑑賞をする ・MUSIC NOTE ・一人１台端末の活用 「楽典」① 音楽に関する記号や読譜を理解するのための講座 ・Music Note、Flat for Education 『音名と譜表・音符と休符』 『リズムと拍子・反復記号』			○	○	【知識及び技能】 様々な楽器の音色を知覚し、作曲者の時代背景などを理解しその楽曲の良さを味わいながら鑑賞できている。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲における速度や強弱などの要素を知覚しその働きを感受しつつ味わい鑑賞できている。 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞した際の自らの感じた感想を解りやすい表現で的確に文章として表すことができる。	○	○	○	10
	１学期考査	・実技試験を２回行う ・確認小テスト ・ノート提出									
2学期	【知識及び技能】 「知」曲想や音楽の構造や歌詞など音楽の構造を理解している。音楽に関する記号や読譜・記譜法について理解している。 「技」創意工夫を活かした発声を身に付けるために曲にふさわしい発声や体の使い方などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりを理解して自らのイメージをもって表現することが出来る。音色について考え、リズムを知覚して生き生きとし演奏する表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 表現や鑑賞などに関わってくる音や音楽及び文化に対して関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	「独唱・合唱」 ・教科書『野ばら』 合唱祭に向けて課題曲練習 「楽典」② 音楽に関する記号や読譜を理解するのための講座 ・Music Note、Flat for Education 『楽語』『音階と調』	○				【知識及び技能】 創意工夫を活かした発声・音の出し方を身に付けている。正しい音色やリズムなどの知識を身に付け演奏できている 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりを理解してイメージをもって表現している 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声・演奏法・楽譜の読み方などを身に付け、学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている	○	○	○	18
		「器楽：キーボード」 ・旋律、コード、弾き語り 『カントリーロード』 『それが大事』 『自由課題』		○							
		「鑑賞・音楽史」 西洋音楽史の印象派～20世紀の音楽の時代区分ごとの作品について鑑賞をする ・MUSIC NOTE、Flat for Education ・一人１台端末の活用 「楽典」② 音楽に関する記号や読譜を理解するのための講座 ・Music Note、 『楽語』『音階と調』			○	○	【知識及び技能】 様々な楽器の音色を知覚し、作曲者の時代背景などを理解しその楽曲の良さを味わいながら鑑賞できている。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲における速度や強弱などの要素を知覚しその働きを感受しつつ味わい鑑賞できている。 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞した際の自らの感じた感想を解りやすい表現で的確に文章として表すことができる。	○	○	○	10
	2学期考査	・実技試験を２回行う ・確認小テスト ・ノート提出									

3学期	【知識及び技能】 「知」曲想や音楽の構造や歌詞など音楽の構造を理解している。 「技」創意工夫を活かした発声を身に付けるために曲にふさわしい発声や体の使い方などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりを理解して自らのイメージをもって表現することが出来る。音色について考え、リズムを知覚して生き生きとし演奏する表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 表現や鑑賞などに関わってくる音や音楽及び文化に対して関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	「アカペラ」 ・教科書 『合唱祭の自由曲』 『カロミオベン』	○				【知識及び技能】 創意工夫を活かした発声・音の出し方を身に付けている。正しい音色やリズムなどの知識を身に付け演奏できている 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりを理解してイメージをもって表現している 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声・演奏法・楽譜の読み方などを身に付け、学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている	○	○	○	12
		「鑑賞・ミュージカル」 ミュージカルの代表作品を鑑賞してミュージカルの歴史への理解を深める ・MUSIC NOTE、Flat for Education ・一人１台端末の活用			○	○	【知識及び技能】 様々な楽器の音色を知覚し、作曲者の時代背景などを理解しその楽曲の良さを味わいながら鑑賞できている。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲における速度や強弱などの要素を知覚しその働きを感受しつつ味わい鑑賞できている。 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞した際の自らの感じた感想を解りやすい表現で的確に文章として表すことができる。	○		○	4 合計 70